

●フレーム詳細

軽量コンパクトな2気筒前傾エンジンを支えるフレームは、メインフレームをNC700と共有化し、メインパイプを連結するクロスパイプを一本にするなど最少の構成部品で構成し、メインパイプを背骨とするトラス構造のフレームとしました。局所的な応力を分散させるなど、メインパイプ等の径、肉厚で剛性バランスを保っています。

また、低く構えたCTXは、安定感ある素直なハンドリングを高次元で実現するため、メインフレームを通常の二輪車よりも下方に配置。エンジン搭載位置の最適化に伴いクロスパイプをダウンチューブから省きながらもフレーム全体として最適な剛性を確保しています。

また、シートレールは安心感のあるローシート高を実現するために、低位置かつ狭いピッチでパイプを通し高張力鋼管材を使用せずに軽量化を図っています。

■フレーム構造比較図

